

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●3月議会での動画については現時点更新されておりません。ご了承ください。



いじゆ さとる 議員 伊集 悟

■崎原町長2期目への出馬決意に期待する！

9月に実施される次期町長選への出馬の意欲を聞く。

町長 初志貫徹の精神の下、トップセールスの姿勢を崩さず、子や孫に誇れる文教のまち西原の実現、飛躍のため次期町長選にチャレンジしたい。

要望 選挙までトップセールスを続け、さらに町民と対話を重ね、求められる政策を創り、しっかりと示してもらいたい。私も一議員として協力したい。

問 教員がごどもと向き合う時間を確保するための働き方改革！

沖縄県は精神疾患で休職する教員が全国ワースト。本町の該当人数は。

教育部長 令和5年度に精神疾患で休職した教員は8名。ストレスチェックや管理職面接で高ストレスと診断された先生の人数は。

教育総務課主幹 令和5年度は26名。うち産業界、町保健師への相談が各1名。

問 心配である。学校だけでなく教育委員会もしっかりフォロ

ローアップする必要があるのでは。

教育総務課主幹 その通り、産業界等の面接等を含め、相談機関につなぐべきと考える。

問 中学校部活動は改善が必要な業務として大きい。顧問は任意だと思いがどう決めているか。断れないような半強制や同調圧力的な実態はないか。

教育総務課主幹 希望調査を行い調整し、最終的に管理職からお願ひもある。任意だが全員顧問を担当している。今回管理職を除きアンケートを実施し、強制はないとの結果だが、教員同士の同調的圧力を感じる職員が複数いた。

問 教育長に聞く。どうしてもお願いされて引受けることもある。改善の必要がある。学校だけの問題ではなく、今の状況を保護者や地域と一緒に考えていくべきではないか。

教育長 保護者や地域が自分事として捉える認識が大事。今後スポーツ協会、スポーツ少年団等と横断的な組織化を図る必要がある。

スポーツ庁 運動部活動改革
「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」の制定

▲スポーツ庁部活動ガイドライン

その他の質問
○高校入試の変革・推薦入試から特色選抜
○被害者を生まないための再犯防止の取組み

■いいあんべー家、共生事業について

プロポーザル方式は行政職員のみで選定委員を構成し配点、評価点を非公開にしていると透明性が担保できないというデメリットがある。有識者を選定委員に加えて選定基準や評価を公開することの必要性は。



やましろ かつ たか 議員 山城 勝貴

問 徳佐田地区での11月の説明会では地権者や地域関係者からどのような意見や質問があったか。

都市整備課主幹 減歩を求める声や業務代行の仕組みについて質問があった。

町長 令和4年に開催した時に、進捗状況を示して欲しいという要望があり、区画整理だよりを年2回発行して進捗状況が見えるようにしている。新しい事業、大きな事業が展開する場合に説明会を開催していきたい。

示して指名選考委員会を進めている。また専門職の配置については委員の意見を聞きながら進めたい。

問 指定管理者側から新しいプログラムや取組みの提案はあったか。

福祉課長 今回新事業者からの提案内容は健康運動指導士を1名増員するとし、4月以降の計画は協議中である。

■障がい者の一般就労促進を

問 一般就労促進のために商工会などの関係機関を含めて、企画や運営を行う部署が必要では。

福祉課長 就労部会に含めるか別の機関として部会を位置づけるか煮詰まっていないので今後検討したい。

問 西地区の減歩率は30%、徳佐田地区の減歩率は。

都市整備課主幹 減歩率は今回の説明会では示していない。

問 前回の地権者説明会から2年が経つ。地権者への対応について、求められた情報には資料を開示し文書での説明、必要に応じて法的根拠、解釈を含めきめ細やかな対応を行ってきたか評価を聞く。

その他の質問
○高齢者福祉について
○庁内におけるメンタルヘルスマテリアについて

▲西地区事業区区域内から徳佐田方面を望む

育て世帯の家計に直結する問題となっている。西原町においても給食費無償化の継続及び軽減措置を是非とも町長公約してもらいたい。

町長 予算的な裏付けを見出せない現段階において公約とするのは厳しい。

■ごども支援政策が充実してこそ文教の町西原の活性化となる！

問 ごども支援政策は財源ありきではなく政策の後に財源が増えてくるという事例があったが、どう思うか。

町長 裏付けがないまま、突っ走りわけにはいかないだろうと思う。

■水道料金の値上げは住民の負担増大!! 理解は得られない!!

昨年県議会で水道料金値上げが県政と党賛成で可決。県民への配慮が不足した玉城県政と言わざるを得ない。多くの市町村から水道料金値上げ改定に対して延期や反対意見が出されているが。

建設部長 令和6年度は本町においても水道料金の改定について調査検討を予定している。

なっている。地域自治会との勉強会、意見交換会が進められており、今後新たな候補地の状況などを検証し積算が行われる予定。

■早急な「火葬場」建設を

火葬場等建設に関する整備方法を問う。

総務部長 令和6年2月末に火葬場等整備基礎調査業務委託が完了し、施設規模や必要面積、概算事業等の報告書が出ている。令和6年度に基礎調査の内容を精査した後、今後の方向性について検討していく予定。



なか まつ 議員 仲松 勤

■給食費無償化の継続及び軽減措置を町長公約として求む

県内では小中学校の給食費全額無償化や一部助成を実施する市町村が増加傾向にあり約7割の29市町村で実施されている。近隣市町村においても実施され既に地域格差が生じ子

■ゴミ焼却施設、町内誘致計画は

新たなごみ焼却施設の環境・安全対策は。

総務部長 現在は、南部広域行政組合において候補地選定支援業務を行っており、推薦地は西原町のみと

その他の質問
○町長選挙(行政運営)について
○まちづくり基本条例の改定とまちづくり総合計画の推進について
○会計年度任用職員給与と遊及問題について
○都市基盤整備の増進について

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●3月議会での動画については現時点更新されておりません。ご了承ください。